

有限会社イチケン SDGs宣言書



当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2023年12月15日

有限会社イチケン
代表取締役 鈴木 康文

◆経営方針

上下水道工事等の一般土木工事を始め地下インフラ整備に従事することで、地域にとってなくてはならない会社としてあり続けます。

◆目指す姿

地域の多くの方々に信頼される会社となるべく、誠心誠意行動し、地域から選ばれる会社を目指してまいります。

SDGsの達成に向けた取り組み

水の効率的な利用を目指す

地域インフラを支え、限りある水資源へ持続的にアクセスできるように、水資源の効率的な利用を促してまいります。

<具体的な取り組み>

開削工事・グラウト工事・地下水位低下工事・管更生工事を通じた環境改善や環境保全への取り組み／地域との密な連携による安全安心な工事の提供

— 関連ゴール —



働きやすい環境づくり

職場環境の整備や積極的な人材育成により、従業員満足度を高めながら、一人ひとりが働きがいを持つことができる職場環境づくりを目指します。

<具体的な取り組み>

福利厚生充実/OJTや研修会を通じた教育機会の提供／社員旅行を通じた社内交流機会の提供／資格取得費用の補助、資格手当付与制度の整備

— 関連ゴール —



環境配慮した取り組み

環境配慮した工法による施工や、日頃から社内でSDGsの意識付けを行ないリサイクルに励む等、会社全体で環境に配慮した取り組みを目指します。

<具体的な取り組み>

環境配慮した工法の推進活動／定期的に自社のSDGs活動を社内で周知／リサイクル材使用の推進（紙、プラスチック、金属、包装材等）／エコキャップ回収活動

— 関連ゴール —



地域貢献への取り組み

地域ボランティアへの取り組み等の社会貢献活動の実践を通じて、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

<具体的な取り組み>

従業員へボランティア推奨(インセンティブ付与)／地元団体の応援／地域に向けた寄付活動取り組み／地元人材の採用／学生の現場見学受入

— 関連ゴール —



SDGsとは

2015年に国連で採択された「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称。2030年までに持続可能なより良い社会を実現するために取り組むべき17のゴール、169のターゲットが掲げられている。

